

2020

5月17日(日)	復活節第6主日 ミサなし		
	9:30 9:30~11:00	ロザリオの祈り「苦しみの神秘」(ご家庭で) 財務受付	
	朝ミサ		
18日(月)~22日(金)	なし		
23日(土)	なし	9:30	清掃(B、C地区)
5月24日(日)	主の昇天 ミサなし		
	9:30	ロザリオの祈り「栄えの神秘」(ご家庭で)	

典礼委員会からのお知らせ

- ・「新型コロナウイルスに苦しむ世界のための祈り」カードが届いています。すでに教会作成版を配布していますが、まだお持ちでない方は、お持ち帰りください。
- ・5月はロザリオの月です。冊子、カードを聖堂前に置いてありますのでお持ち帰り下さい。日曜日9:30、またお時間を見つけてご家庭で心を合わせてお祈りしましょう。ロザリオの祈り冊子：教皇フランシスコの手紙・結びの祈りを掲載しています。ロザリオカード：祈りをしたときに「しるし」をしてください。ミサ再開時に回収し、祈りの花束として奉納します。

社会活動委員会からのお知らせ

今年も子ども基金のご協力をお願いします。袋をトレイに入れさせていただきます。受付：第1・第3日曜日の9:30~11:00 財務室

財務委員会からのお知らせ

ミサ中止期間 受付：第1・第3日曜日の9:30~11:00 於：財務室  
尚、維持献金はミサ再開後で構いませんので、ご無理をされないようにお願いします。

掃除のご協力お願い 毎土曜日9:30から  
外出自粛という状況の中、少人数の方にご負担をおかけしています。  
安全確保の上、地区を超えての協力などよろしくをお願いします。

時折、山彦のようにこだまして聞こえて来る、寝屋川市の「感染拡大防止自粛要請」の広報アナウンスが、静まり返った私たちの生活をひときわ寂しく感じさせています。皆様、この一週間をいかがお過ごしでしたでしょうか。

教会も広報に鐘を鳴らすことが許されるなら、家に居ながらにして、さぞかし心慰められる人々がいるのではと思うのは、私ひとりの感傷でしょうか？

かつてイタリアに行ったとき、「あめのきさき」のメロディーが教会の鐘楼から街中に鳴り響いていました。尋ねると神父様は「私は『うるさい』と抗議されても鐘は鳴らし続けますよ。寝たきりの病人には教会の鐘の音がせめてもの慰めなのですから」と。弱者優先の精神に心打たれました。

司祭館の部屋の窓から今、園児たちの歌う『マリアさまの心』の元気な声が聞こえています。子供を産み育てた事のない私はかつて、子どもたちのしゃぐ声、赤ちゃんの泣き声は『騒音』にしか聞こえませんでした。今はそうではありません。『発信』であり、「小さい者の声に耳を傾ける謙遜を身につけなさい」とのイエスさまからの『要請アナウンス』なのだ理解するようになりました。

幼い子どもたちの無邪気な姿は、この世が神さまの祝福の中にある印として、いかなる苦境にあっても信仰者には、めげない希望をもらう恵みなのですね。

今週は「復活節第六の主日」で、次の主日(5/24)は「主のご昇天祭」です。では又。  
2020.5.14 主任司祭 昌川信雄